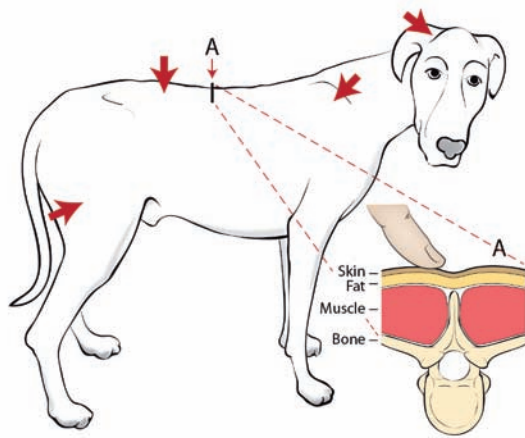


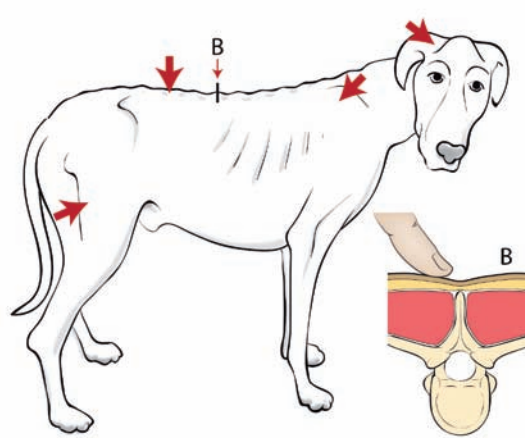
# マッスルコンディションスコア

マッスルコンディションスコアは、脊椎、肩甲骨、頭蓋骨および腸骨翼の視診と触診により評価される。筋力の低下は、一般的に最初に脊椎の両側の軸上筋にみられる（他の部位の筋力低下は一定ではない）。マッスルコンディションスコアは、正常、軽度の低下、中程度の低下、重度の低下と評価される。  
 太りすぎの場合（ボディコンディションスコア > 5）、動物によってはかなり筋肉量が低下する可能性があるので、注意すること。逆に、ボディコンディションスコアが低い（< 4）動物は、筋肉量の低下が最小限となる場合がある。  
 そのため、すべての動物に対して来院時の度にボディコンディションスコアとマッスルコンディションスコアの両方を評価することが重要である。筋力低下が軽度で肥満の動物については、触診が特に重要となる。各スコアの例を以下に示す。

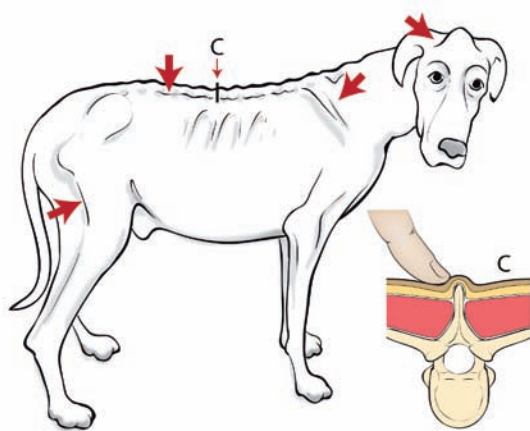
正常な筋肉量



軽度の筋肉量低下



中程度の筋肉量低下



重度の筋肉量低下

